

文化・環境・健康でつながる ライフスタイルコア

フレスポ阿波座



建物概要

建築主	：大和リース株式会社
設計・施工	：株式会社竹中工務店
建築地	：大阪市西区立売堀 6 丁目 3 - 8
地域地区	：商業地域、防火地域
主用途	：物販店舗、飲食店舗、診療所
敷地面積	：6,115.30㎡
建築面積	：5,087.44㎡
延床面積	：9,625.17㎡
階数構造	：3 階建、鉄骨造・木造

2018年 日生病院移転後、

大和リースが土地の20年定借契約し、4街区を一体的にエリア計画

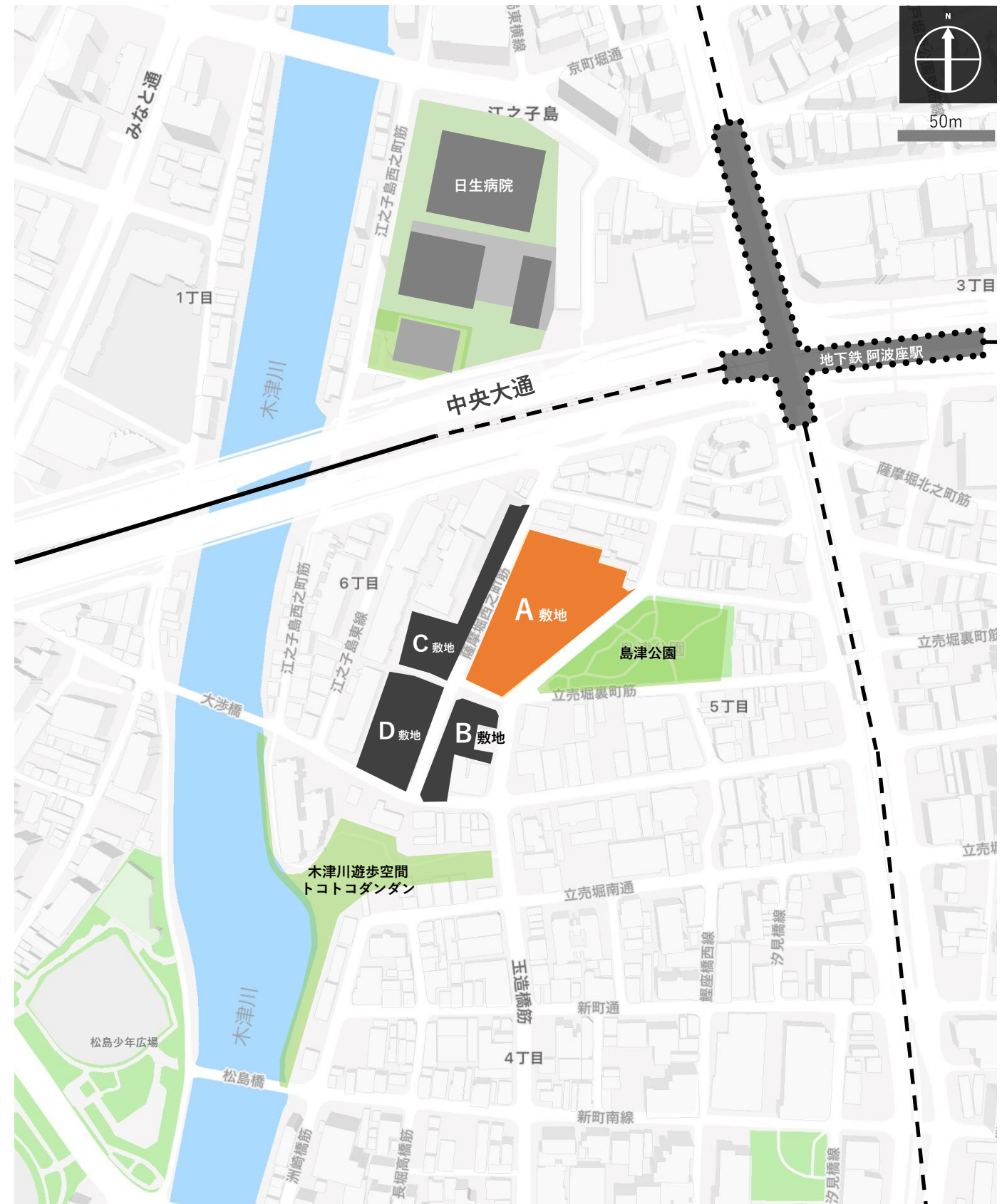
「立売堀の中心となるにぎわいのある街づくり」を目指した。

近隣型商業施設の課題

- ・ネットショッピングが普及する中でのリアル店舗の役割
- ・社会・環境・地域づくりへの貢献



これからの近隣型ショッピングセンターの在り方とは？



毎日の買い物するショッピングセンターの未来とは？

文化・環境・健康でつながる ライフスタイルコア

文化 「立売堀」の場所の文化を未来へつなぐ

環境 街並みと調和する環境配慮型商業施設

健康 自然環境を引込んだ健康な商空間



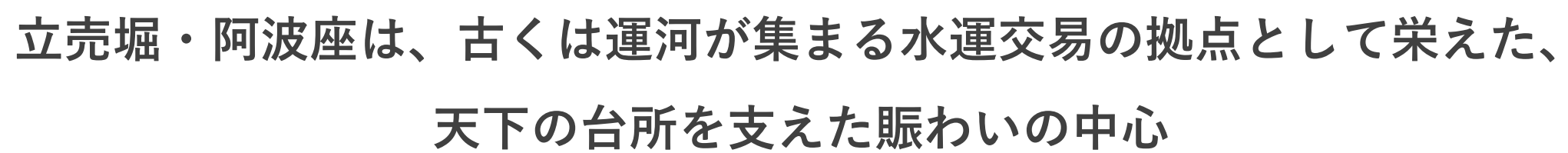
A 街区 近隣型ショッピングセンター「フレスポ阿波座」

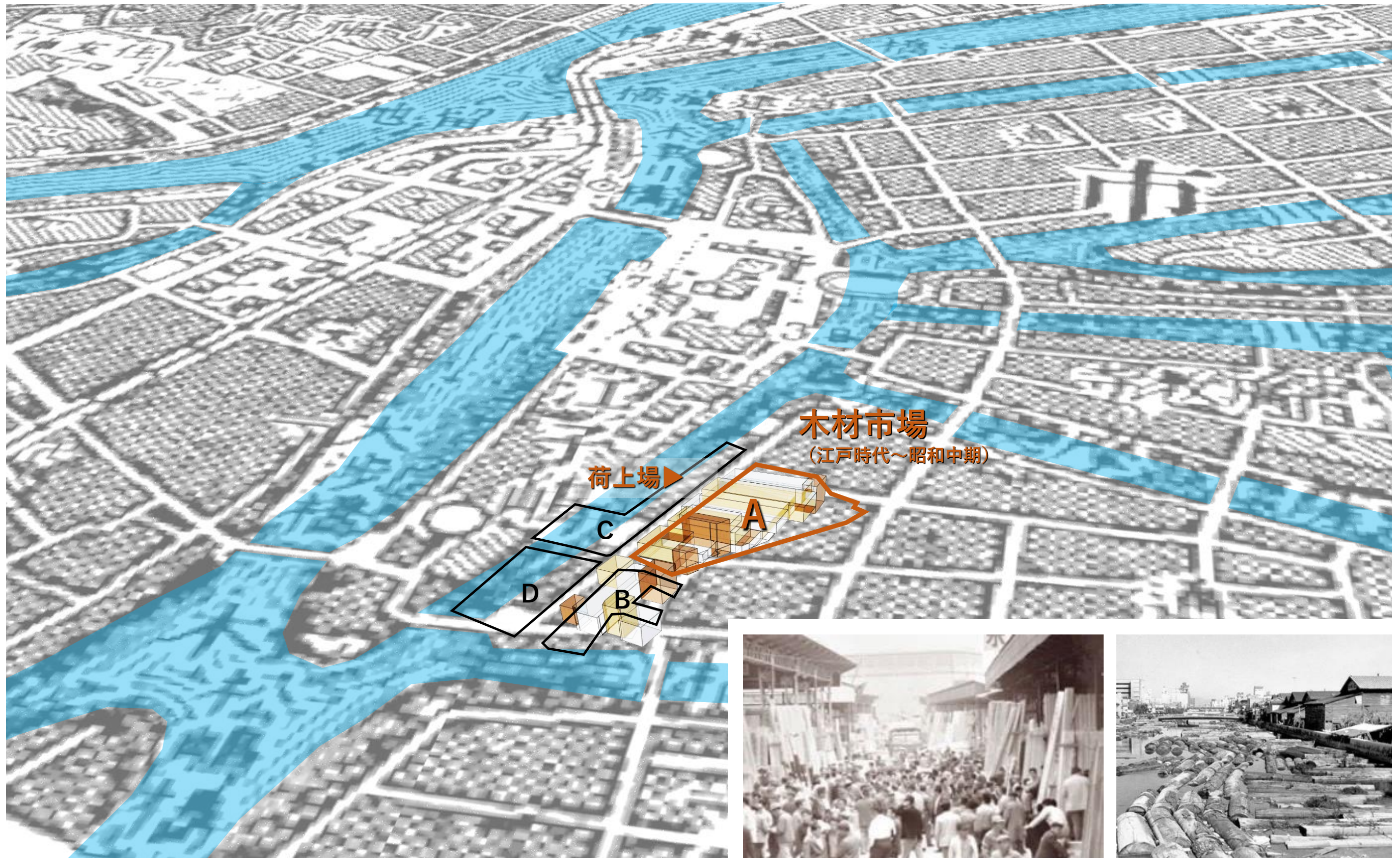
B 街区 バイリンガル保育園

C 街区 自動車ショールーム

D 街区 屋内型テニスコート







立売堀の木材市場（昭和30年代）

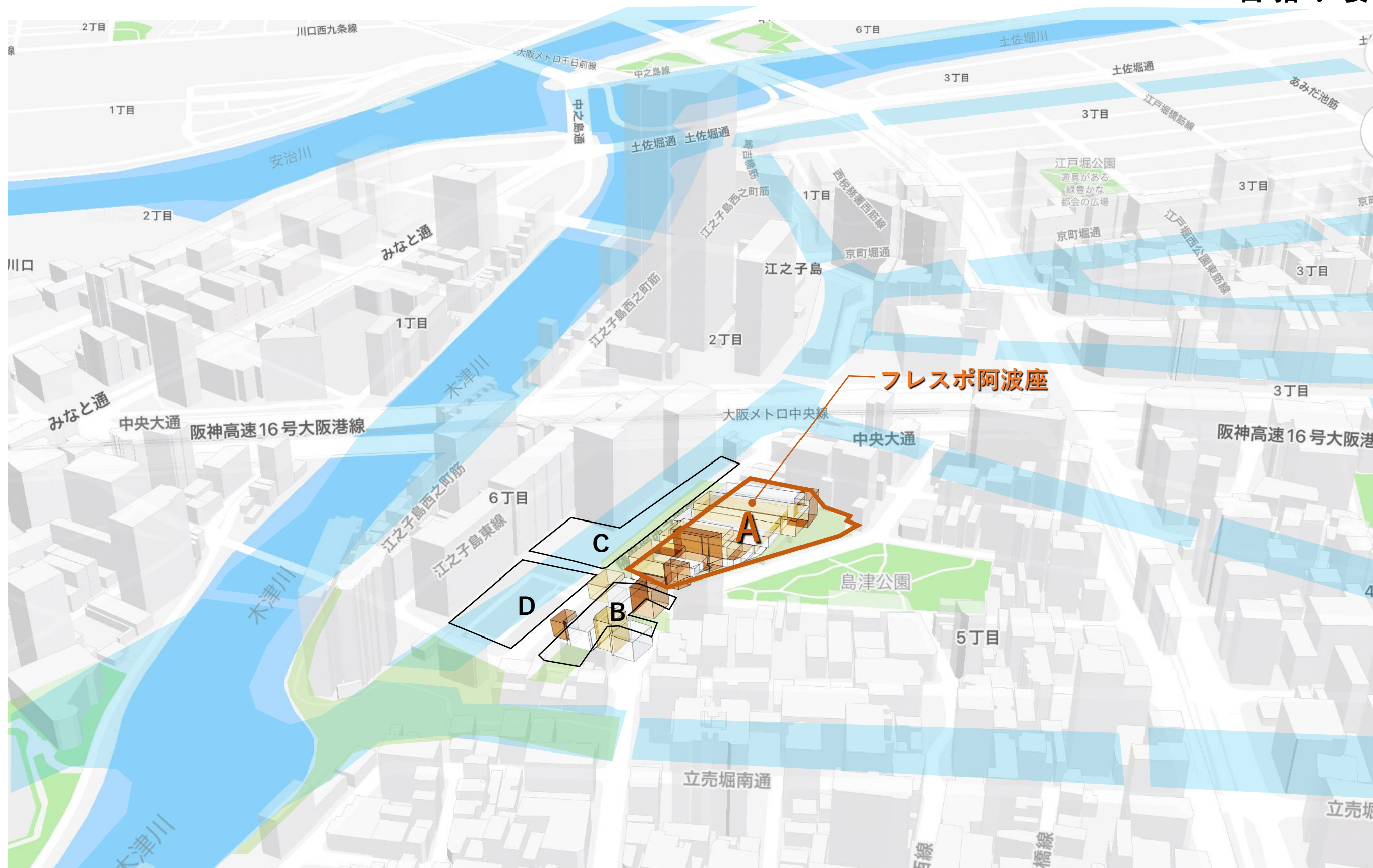
木場として栄えた木津川

A街区は運河に面した木材市場の一大拠点として、江戸時代から賑わった木材を立てて売り捌く木材市場の様子が「立売堀（いたちぼり）」の語源

現在



現在は運河は埋め立てられ、若いファミリー層や単身者が増加している住宅地
大通りと離れた静かな環境だが「街の核となる居場所が少ない」「コミュニティ希薄化」が課題



地図からは消えた地域の記憶を 毎日立ち寄る買い物の場を中心に立ち現せ
まちの文化とコミュニティの核とする

ECO-BOCO



店舗が入る木質材の箱「ECO-BOCO」を荷上場に積み上げた様子を形にした商業施設
その下には、かつての川の流れたに沿った外構や床のデザイン



文化

×



環境

ECO-BOCO

総長400m以上ある長いファサードを、店ごとの小さなスケールに分節



総長400m以上ある長いファサードを、店ごとの小さなスケールに分節
周囲の街並みのスケールに調和させ個性的な店舗が集まった様子を表出



文化

×

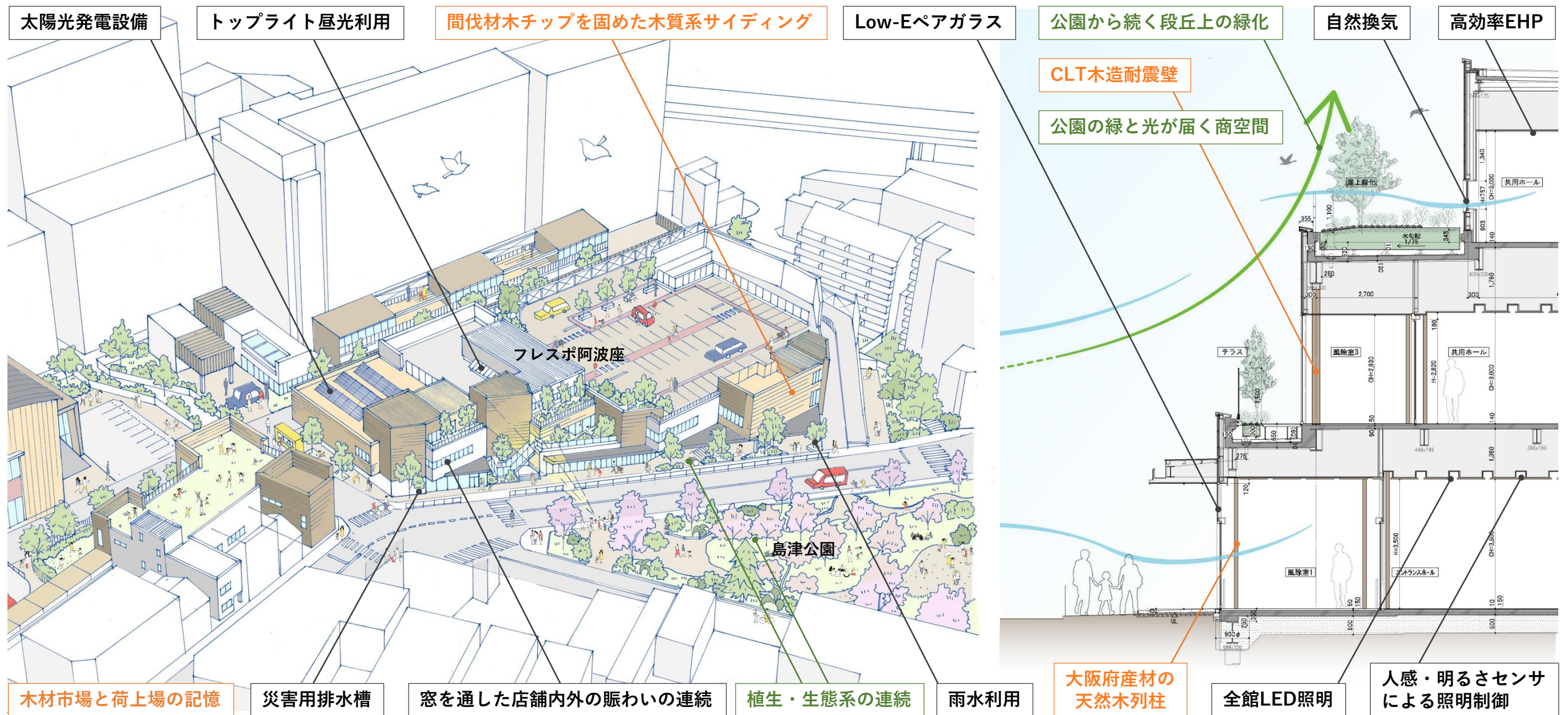


環境

ECO-BOCO 省エネ技術と街並みへの配慮を詰め込む

- ①間伐材木チップを固めた木質のエコ外壁（20t分のCO₂固定効果）
- ②大きな窓やトップライトを設けた店舗：環境性能（自然採光・自然通風）＆コスト削減（自然排煙・消防有窓による排煙免除）
- ③入居テナントとの協力体制：全館で高効率機器、LED照明

➡ 商業施設としてはトップクラスの環境性能を実現（BPI=0.68、BEI=0.56、CASBEE認証_Sクラス）



人々が毎日訪れる、一番生活に密着した施設で、地域・環境への取組みを行い
これからのショッピングセンターの在り方を先導



2階テラスから公園を眺める



×



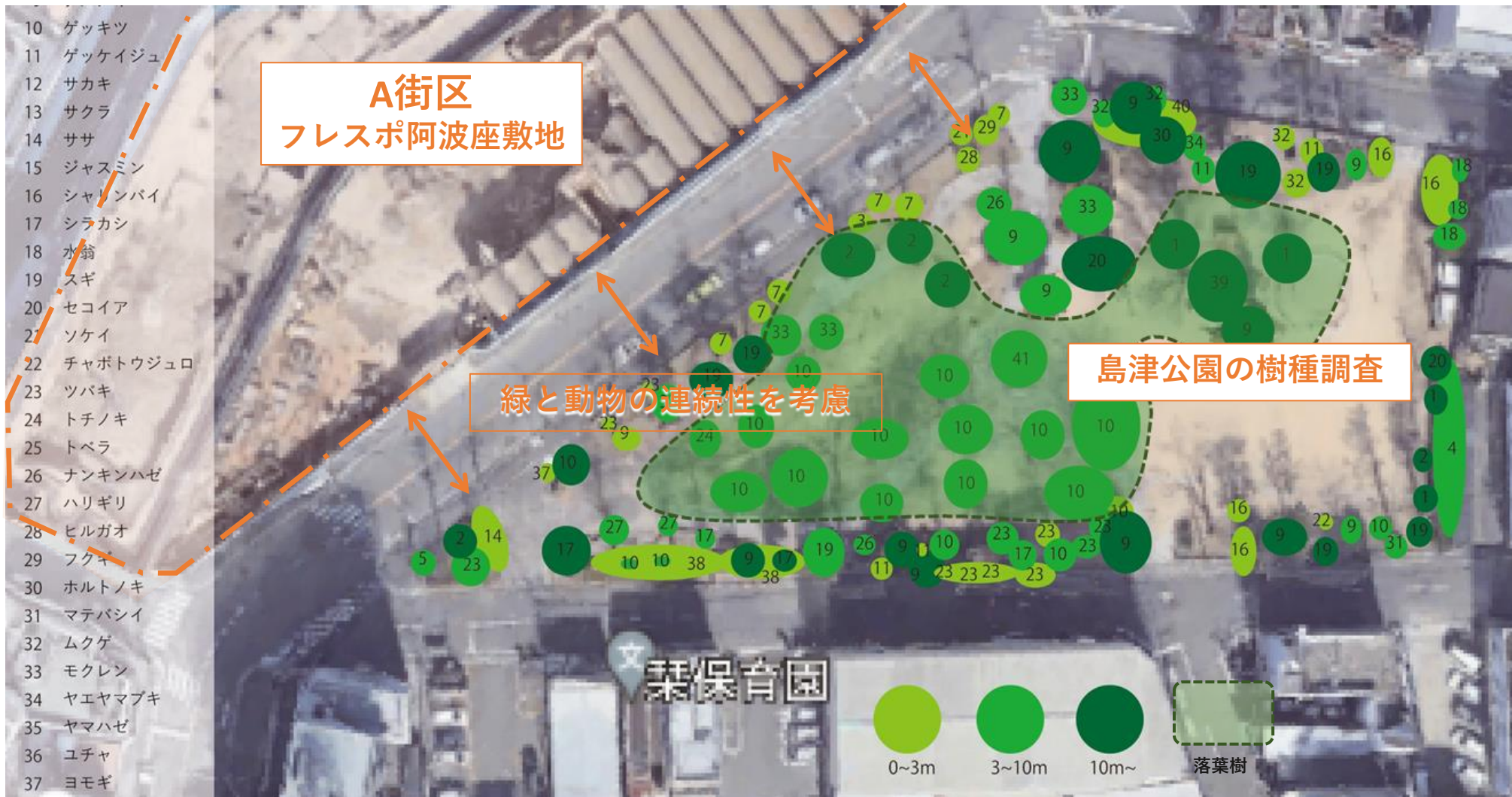
隣接する島津公園から連続する緑の丘が、箱の上や間から店内へ連続する



公園と連続する敷地内の緑地（駐輪場）



近隣の緑のネットワーク形成に貢献



隣地島津公園の樹種調査

近隣の既存木リストと今回の選定樹木

今回選定



イロハモミジ（落葉）
開花期：4～5月



ソメイヨシノ（落葉）
開花期：3～4月



ヤマボウシ（落葉）
開花期：6～7月



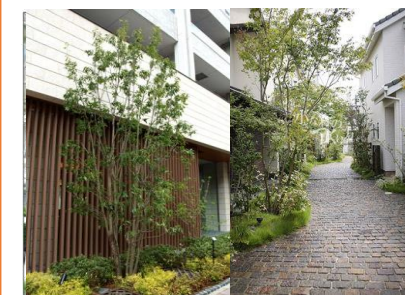
イチョウ（落葉）
開花期：4月



サルスベリ（落葉）
開花期：7～10月



ハクモクレン（落葉）
開花期：3～4月



シラカシ（常緑）
開花期：4～5月



ナンキンハゼ（落葉）
開花期：6～7月

立売堀マーケットプレイス — 市場の活況の間をくぐり抜ける —

これみよ

河内
材



文化

×



環境

×



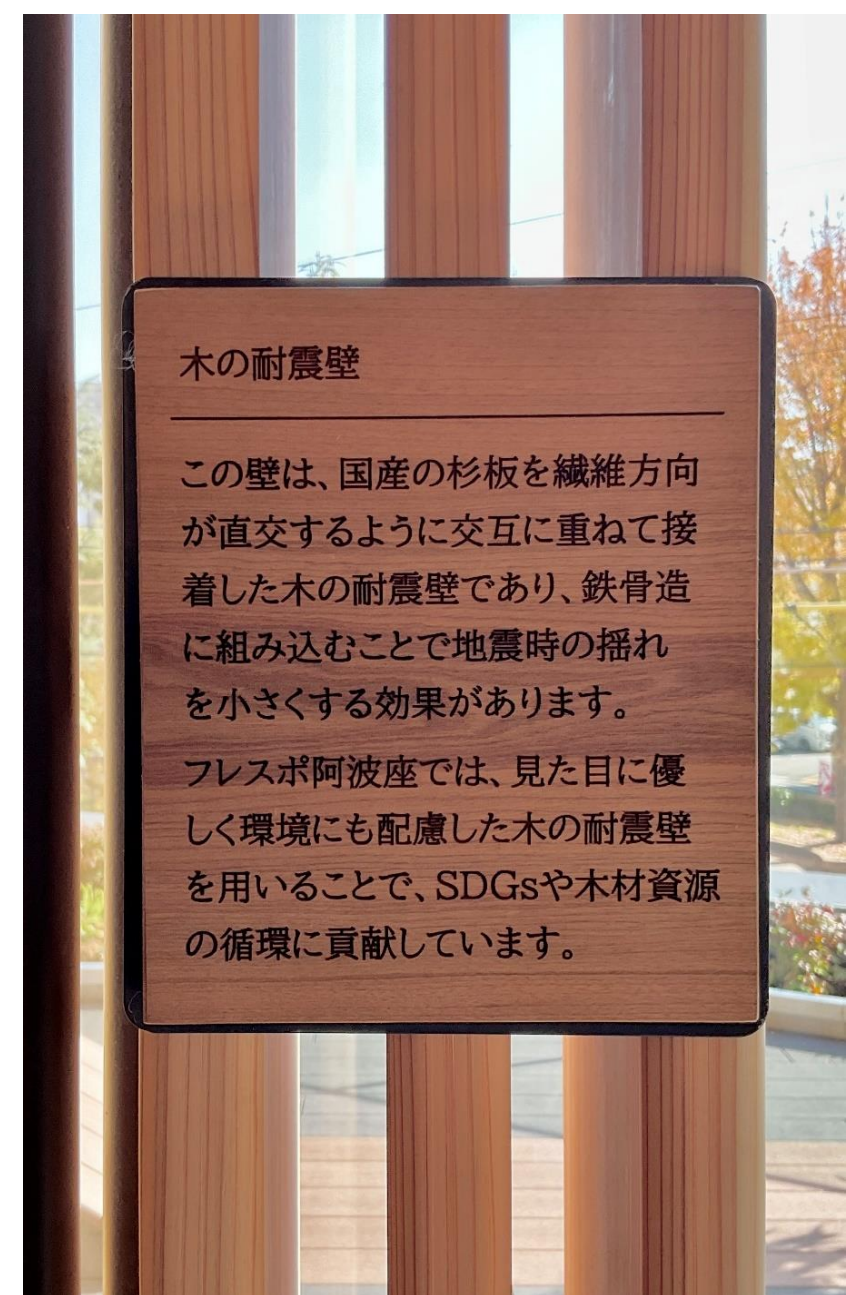
健康

かつての木材市場を想起させる 材木の間を練り歩いて買い物をする商空間

鉄骨造へのC L T木造耐震壁適用



2階テラス玄関



木の耐震壁技術の説明板

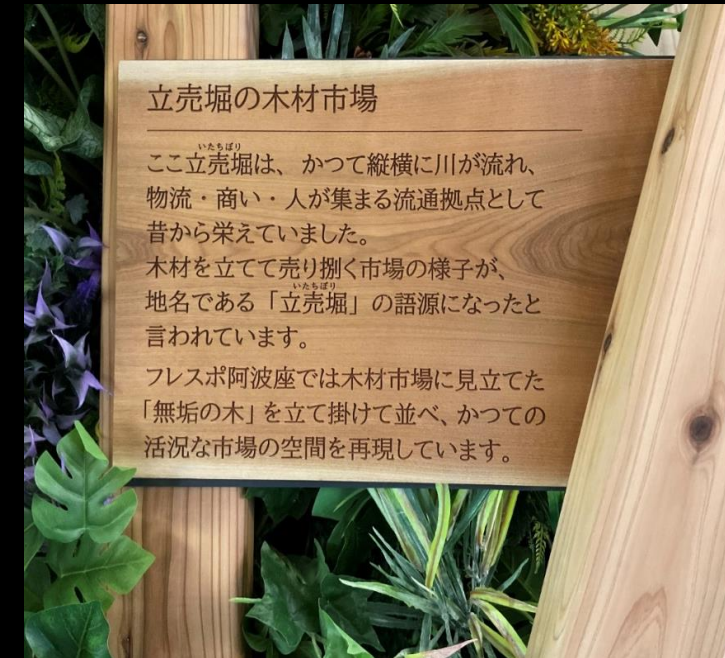
内装制限を避難安全検証等で緩和して、木肌をあらわし、
木の香りや肌触りを五感で感じるエントランス



自然換気も可能なトップライトから自然光と自然の風の流れを店内に引き込む



大阪府森林組合との協業で地域材の焼印設置



立売堀の歴史銘板で取組をアピール

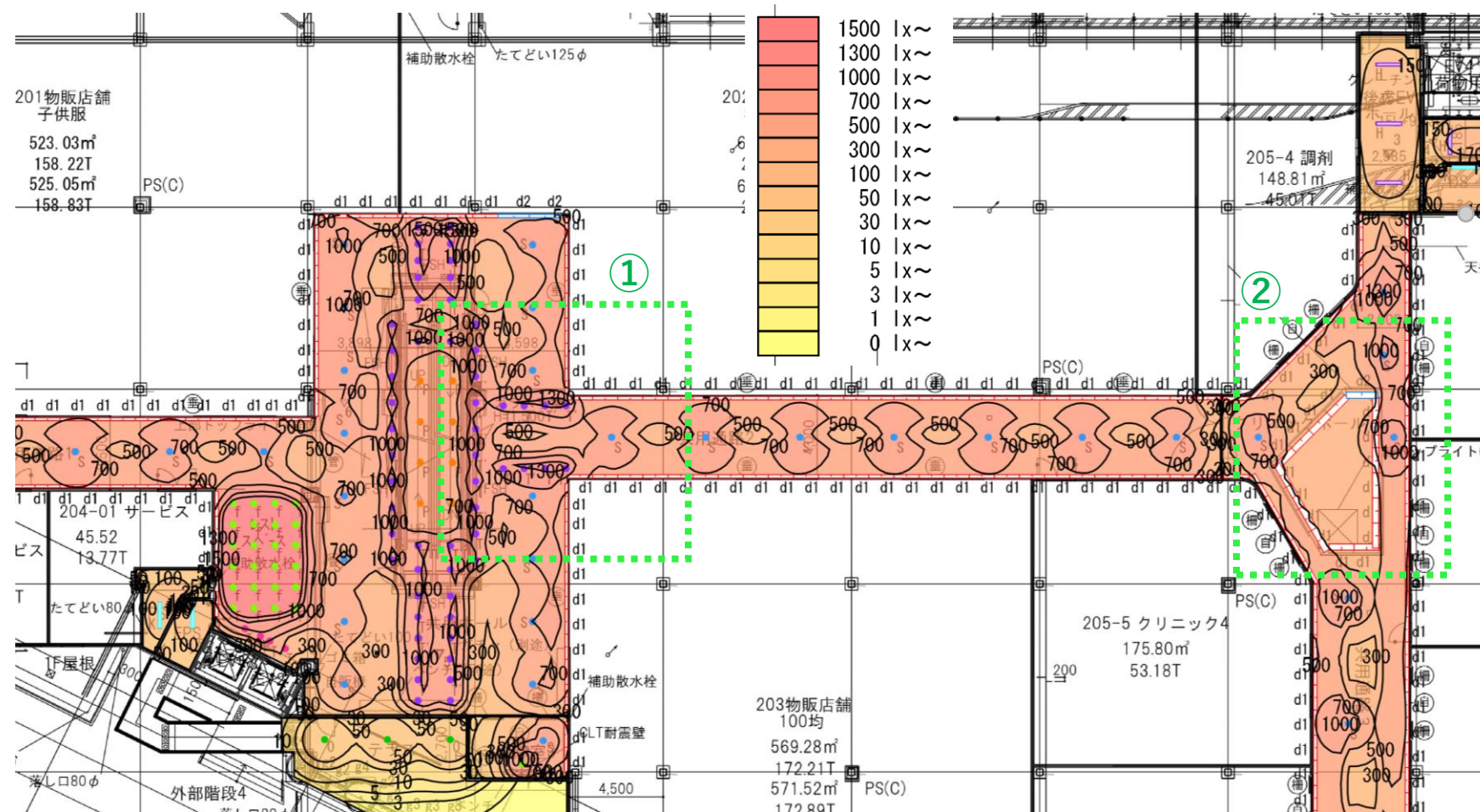
公園樹木の下に居るような移ろう光の演出、大阪府産無垢材を演出する照明
公園から光と緑が連続する、誰でも利用できる居心地の良い居場所

店舗環境の省エネ照明計画

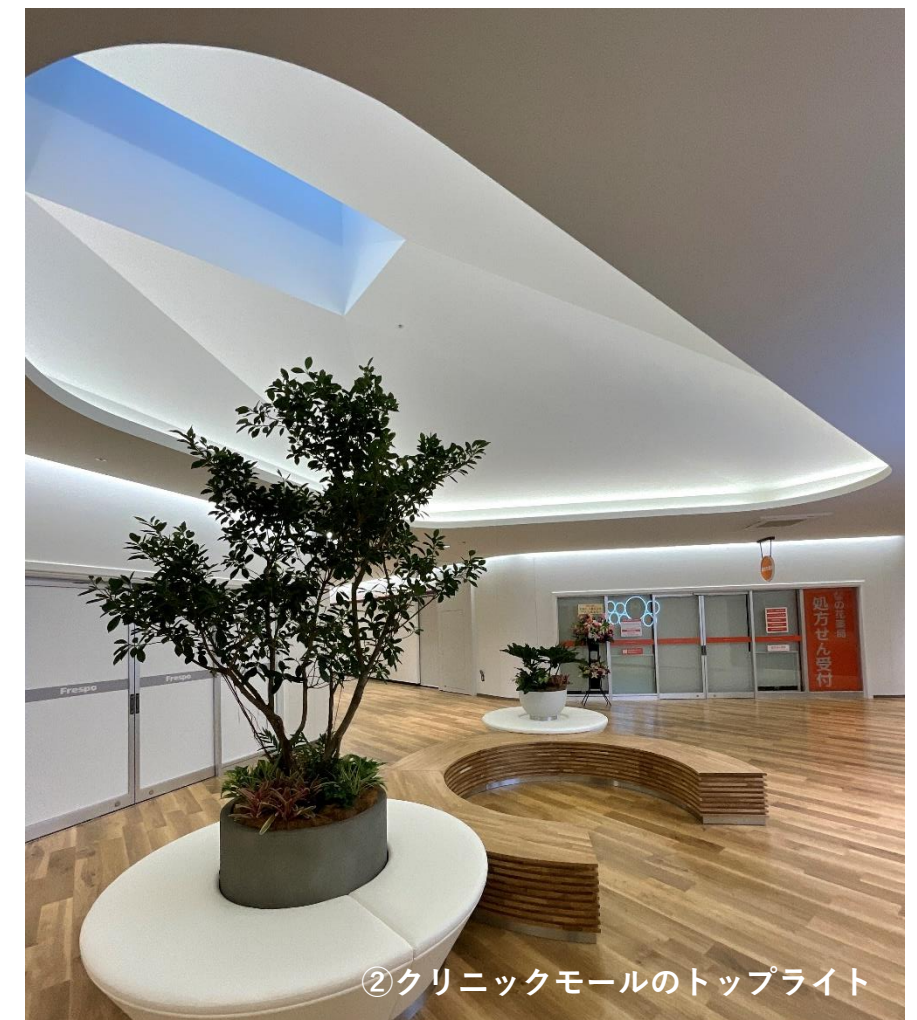
- ・ 共用通路：ダウンライトによる明るさ確保＋入隅ライン照明
館内の光が来客者の**道標**
柔らかな光で照度を抑えつつ**明るさ感**を感じる商空間
- ・ 後方通路、トイレの照明：**人感センサー**で制御
- ・ エントランスホールや共用部（外光が入るエリア）：**明るさセンサー**で制御し省エネを図る



①共用通路



2階 共用通路照度分布図



②クリニックモールのトップライト

自然の外光を利用した、心地よい光環境と省エネのインテリア



1階エントランスホール



2階WCホール

高効率機器の採用

- 空調設備：高効率タイプのビルマルチエアコンを採用
- 換気設備：テナントの換気はCO₂制御、ナイトパーージ制御機能付きの全熱交換器を採用

入居要件に省エネ機器の採用を加え、各店舗テナントとも協力

□ 店舗内装規定（店舗内装設計指針より）

- 空調機器：高効率タイプ（冷房COP：3.5以上、暖房COP：4.0以上）を採用する
- 換気設備：居室は原則として全熱交換器とし、CO₂制御を行う
- 照明設備：LED照明とし、可能な限り明るさセンサー・人感センサーによる制御を行う



環境

施設とテナントが一体となって省エネ機器を採用し、環境配慮型商業施設を実現

屋上 : 駐車場以外の屋根を積極的に緑化、太陽光パネルの設置



3階休憩スペース前の屋上緑化



3階・R階の太陽光パネル設置（防眩タイプ）



環境

屋上も利用者にとって健やかな居場所を創出し、リアル店舗ならではの魅力を高めている



正面玄関夜景

地域と店舗の情報を提供するライフスタイルプロジェクト
樹木の影を箱外壁に映す、ゆらぎのある柔らかな光景

文化・環境・健康でつながる ライフスタイルコア
フレスポ阿波座



毎日訪れる度に変化や発見のある、みんなの居場所が立売堀の街の中に誕生しました